

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:コロナ禍の今、お悔みの際に黒マスクでも大丈夫でしょうか？ A:白黒ともふさわしいでしょう。

今年新型コロナウイルスが発生し、いつも念頭に置いて行動しなければなりません。それはお通夜・お葬式と言ったお悔やみの場面にもあてはまります。ということでお悔やみの場面に、あなたならどんなマスクを着用してお参りしますか？オーソドックスなのは、定番の白いマスクでしょう。華美な柄物のマスクは論外としても、黒はどうでしょう？そこで仏事作法を例に考えてみます。お仏壇に掛ける打ち敷うちしきも、お通夜葬儀の場面では中陰用打ち敷と言って真っ白のものを掛けます。時々ご家庭でも、普段の金襴を裏返して裏面の白を掛けたりします。正式には、裏返して使うのではなく中陰用打ち敷を用います。僧侶が着用する輪袈裟や携行する中啓にしても、中陰用があります。その場合、中陰用の輪袈裟は黒で地模様が入っていますし、中陰用の中啓はグレーです。ざっと見ただけでも、白・黒・グレーと言った地味な色を使って、普段とは違う弔意を示しているのが分かります。従ってお悔やみの際に着用するマスクに関しても、白・黒・グレーと言った地味な色のものを着用して弔意を示せばいいのではないかと思います。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:先日終わった右の写真の男性が主人公を務めた大ヒットドラマを下の3つの中から選びなさい。



- ① おしん ② 桃太郎侍 ③ 半沢直樹

答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係までふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。先月の答え、③の菅 義偉でした。しっかりかじ取りをお願いします。

***** 坊守の月イチブログ *****

じゃあいづれ白襟で

女優沢村貞子さんの「私のおせっかい談義」という本の中に、着物の白襟について語っている箇所があります。「昔は『いづれ改めて白襟でお伺いします』という挨拶をしたもんです。ということは『改めてご挨拶に伺います』ということなんです。何かのことでいろいろあって、話がまとまったら『じゃあいづれ白襟で』というわけですね。『白襟で』ということは、冠婚葬祭改めてきちんとしますという意味なんです。」とまあ、襟の白にも意味があったんですね。



白襟といえば、私事ではありますが、この度長男が晴れてお嫁さんを迎えることができました。コロナ禍で皆様にお披露目もできない時期なのでどうしたものかと考えましたが、思い立ったら吉日で自坊で小さな結婚式を挙げました。去年の今頃、お嫁さんちにご挨拶に出かけた時は新幹線が水没するほどの台風でしたが、結婚式当日は台風一過でお天気も良く、前途洋々とした船出になったようです。阿弥陀様に二人で誓って、さあ、これからどんなことが待ち受けているのか楽しみでもあり、心配でもあります。威張らず、出張らず、見ていないふりをしながらそっと見守ろうと思っています。そっとね(笑)皆様も若い二人の応援よろしくをお願いします。